

生命と財産を守るため 自らも備えましょう！

1. 目頃から水害に備えることが大切です



排水溝にゴミや落ち葉が入らないように気をつけましょう。



止水板の設置には市の助成制度があります。
※ 詳しくはパンフレットをご覧ください。
土のうや止水板などを準備しましょう。



ハザードマップで避難場所・ルートを確認しましょう。

2. 大雨になりそうなときには早めに行動しましょう



土のうや止水板を設置しましょう。



車を高い場所に移動しましょう。正確な情報を収集しましょう。



市川市防災情報 →



3. 浸水で避難せざるを得ないときには落ち着いて行動しましょう



早めの避難を心がけましょう。
建物の2階が安全な場合もあります。



長靴は水が入ると動けなくなり危険です。



濁った水は足元が見えません。
一歩ずつ慎重に歩きましょう。